



電話機の移行

Cisco Unified Communications Manager 一括管理 (BAT) を使用すると、一連の電話機を Skinny Client Control Protocol (SCCP) から Session Initiation Protocol (SIP) に移行することができます。

電話機の移行

電話機を移行する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 [一括管理] > [電話] > [電話の移行] > [SCCP から SIP] の順に選択します。

[電話の移行—SCCP から SIP (Migrate Phones - SCCP TO SIP)] ウィンドウが表示されます。



(注) SIP への SCCP 電話機の移行では、移行時に電話機がリセットされるので、手動リセットは必要ありません。

ステップ 2 最初の [検索対象: 電話、検索条件:] ドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかの検索条件を選択します。

- [デバイス名]
- [説明]
- [電話番号]
- [コーリングサーチスペース]
- [デバイスプール]
- [デバイスタイプ]
- [コールピックアップグループ]
- [LSC ステータス]
- [認証文字列]
- [ロケーション]
- [電話ロード名]
- [セキュリティプロファイル]

ステップ 3 2 番目の [検索対象: 電話、検索条件:] ドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかの検索条件を選択します。

- [が次の文字列で始まる]
- [が次の文字列を含む]
- [が次の文字列と等しい]
- [が次の文字列で終わる]
- [が空である]
- [が空ではない]

ステップ 4 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。



ヒント

データベースに登録されているすべての電話機を検索するには、検索テキストを入力せずに **[検索]** をクリックします。

ステップ 5 さらにクエリーを定義するには、[絞り込み 使用] ドロップダウン リスト ボックスに対応するチェックボックスをオンにします。**[AND]** または **[OR]** を選択して、複数のフィルタを追加できます。ステップ 2 ~ 4 の手順を繰り返します。

ステップ 6 **[検索]** をクリックします。

検索された電話機のリストが、次の項目別に表示されます。

- [デバイス名 (Device Name)]
- [説明 (Description)]
- [デバイスプール (Device Pool)]
- [デバイスプロトコル (Device Protocol)]
- [ステータス (Status)]
- [IP アドレス (IP Address)]

ステップ 7 **[次へ]** をクリックします。

ステップ 8 ドロップダウン リスト ボックスから電話機テンプレートを選択します。



(注) SCCP から SIP への移行では、テンプレートにある SIP プロトコルに固有のデフォルト値のみが移行時に処理されます。テンプレートの他の値は処理されません。

ステップ 9 [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。

ステップ 10 [今すぐ実行] オプション ボタンをクリックして電話機レコードを即座に移行するか、[後で実行] をクリックして後で移行します。

ステップ 11 **[送信]** をクリックして、電話機レコードを移行するジョブを作成します。



(注) SCCP から SIP へ電話を移行するためのジョブを送信した後、必ずこれらの電話をリセットします。[一括管理] > [電話] > [電話のリセット / リスタート] > [クエリー] の順に選択します。詳細については、[P.11-1](#) の「クエリーを使用した電話機のリセットまたは再起動」を参照してください。

ステップ 12 [一括管理] メイン メニューの [ジョブスケジューラ] オプションを使用して、このジョブのスケジュールやアクティブ化を行います。

ジョブの詳細については、[第 64 章「ジョブのスケジュール」](#) を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、[P.65-4](#) の「BAT ログ ファイル」を参照してください。

その他の項目

詳細については、[P.13-3](#) の「関連項目」を参照してください。

関連項目

- [電話機の移行 \(P.13-1\)](#)
- [クエリーを使用した電話機のリセットまたは再起動 \(P.11-1\)](#)
- [ジョブのスケジュール](#)

